

抜粋

# 仙台市高齢者保健福祉計画 ・介護保険事業計画（案）

令和3（2021）年度～令和5（2023）年度

仙 台 市

≪基本目標と施策の体系≫

【仙台市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画】

**基本目標**

高齢者が健康で生きがいを感じながら、社会を支え続けるとともに、  
地域で安心して誰もが自分らしく暮らすことができる社会の実現を目指します

**施策の体系**

【方向1】健康寿命を延伸するとともに社会で活躍し続けるために

(施策1) 高齢者の健康と元気を応援する地域づくりや活動への支援の充実

(施策2) 高齢者が生涯活躍することのできる環境の整備

【方向2】共に支え合い安心して暮らし続けるために

(施策3) 自立した生活を続けるための生活支援体制づくりの強化

(施策4) 地域の多様な主体が連携する地域ネットワークづくりの推進

(施策5) 認知症の人が希望を持って自分らしく暮らし続けることができる取り組みの推進

【方向3】介護サービス基盤の充実と介護人材の活躍を支えるために

(施策6) 効果的な介護サービス基盤の整備

(施策7) 多様な介護人材の確保・育成と働きやすい環境づくりの推進

## 【施策5】 認知症の人が希望を持って自分らしく暮らし続けることができる取り組みの推進

(1) 認知症への理解の促進と本人からの発信への支援 -----  
認知症の正しい知識と理解の普及啓発や、認知症の人や家族がさまざまな事業に参画・提言できる取り組みを推進することで、認知症の人が自分らしく暮らし続けることができる環境の整備を進めます。

### ① 認知症に対する理解の促進

認知症の人の気持ちに寄り添うとともに、自分のこととして認知症を捉えることができるよう、正しい知識と理解の普及啓発に努めるとともに、相談窓口の周知及び充実・強化を図ります。

#### <主な取り組み>

- 認知症サポーター養成講座の実施《拡充等：教育関係機関との連携強化》
- 認知症パートナー講座の実施
- 認知症カフェ等の設置の推進
- 幅広い世代に向けた認知症の正しい知識と理解の普及啓発のための、新たな広報手法の検討
- 地域包括支援センターでの認知症地域支援推進員等を中心とした普及啓発
- 地域包括支援センターによる認知症をテーマにした教室の開催
- 福祉系大学等との協定による認知症対応の充実
- 認知症介護研究・研修仙台センターと連携した研修事業等の実施
- シルバーセンターにおける介護講座の実施（再掲）
- 認知症ケアパス（全市版・地域版・個人版）の普及・更新

### ② 認知症の人本人などからの発信への支援

認知症の人や家族がさまざまな事業に参画・提言できる取り組みを進めるとともに、認知症の人本人の協力も得ながら普及啓発活動に取り組みます。

#### <主な取り組み>

- 認知症の人や家族がさまざまな事業に参画・提言できる取り組みの推進
- ピアサポート活動支援事業の実施
- 認知症パートナー講座の講師等としての取り組みによる普及啓発の推進

※下線の取り組みは新規施策

(2)医療・介護専門職等の連携による認知症への対応力の強化 -----  
認知症の人や家族への支援において重要な役割を担う医療・保健・福祉の関係機関の連携強化を図るなど、支援体制を充実します。

①認知症の早期相談・早期診断・早期対応のための支援

認知症の可能性のある人に対して、地域包括支援センターや認知症初期集中支援チーム、かかりつけ医、認知症サポート医、認知症疾患医療センター等が連携し早期相談・早期診断・早期対応につなげます。

<主な取り組み>

- 地域包括支援センター等による早期支援などの取り組みの推進
- 認知症初期集中支援チームによる支援の実施
- 認知症疾患医療センターによる鑑別診断や相談、関係機関との連携
- 認知症の人と家族の会宮城県支部と連携したもの忘れ電話相談の実施
- 仙台市認知症対策推進会議の開催による関係機関との連携
- 地域ケア会議による地域の関係機関との連携
- かかりつけ医、認知症サポート医、その他医療専門職や介護職、地域関係者の連携の促進
- 認知症アセスメントシートの活用による的確なアセスメントの普及と関係機関による円滑な情報共有の推進

②医療従事者の認知症対応力向上

認知症の人に関わる医療従事者を対象に、認知症の人や家族を支えるために必要な基本知識や、医療・介護連携の重要性について理解を深めるための研修を実施します。

<主な取り組み>

- 認知症サポート医養成研修・フォローアップ研修の実施
- かかりつけ医師・病院勤務の医療従事者・歯科医師・薬剤師・看護職員の認知症対応力向上研修の実施
- 認知症の人の意思が適切に医療に反映されるための医療従事者向けの各種研修への意思決定支援に関するプログラム導入

### ③介護従事者の認知症対応力向上

認知症の人の視点に立ち、状態に応じた適切な支援が提供されるよう、認知症介護等に関する研修を実施し、介護従事者の認知症対応力の向上を図ります。

#### <主な取り組み>

- 認知症介護基礎研修、認知症介護実践研修（実践者研修、実践リーダー研修）の実施
- 認知症対応型サービス事業開設者研修、管理者研修の実施
- 小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修の実施
- 認知症介護指導者養成研修の実施
- 認知症介護指導者フォローアップ研修の実施
- 研修事業等における認知症介護指導者ネットワーク仙台との連携
- 認知症介護研究・研修仙台センターと連携した研修事業等の実施（再掲）
- 認知症の人の意思が適切に介護に反映されるための介護従事者向けの各種研修への意思決定支援に関するプログラム導入

### (3) 認知症の人や家族が自分らしく暮らし続けることのできる支援の充実

認知症があってもなくても同じ社会で共に生き、自分らしく暮らし続けることができるよう、地域における認知症の人や家族の視点に立った見守りや支え合いの充実に向けた取り組みを進めます。

#### ① 共によりよく暮らしていくための取り組みの推進

認知症は誰もがなりうるものであることを踏まえて、認知症があってもなくても健やかに共によりよく暮らしていくことができるよう、地域におけるサポート体制の充実などの取り組みを推進します。

#### <主な取り組み>

- 認知症サポーター養成講座の実施《拡充等：教育関係機関との連携強化》（再掲）
- 認知症サポーター情報交換会の実施
- 認知症パートナー講座の実施（再掲）
- 認知症サポーター及び認知症パートナーが地域での支え合い活動等により参画できる場の検討と体制づくり
- 認知症カフェ等の設置の推進（再掲）
- 介護経験者による相談会の開催
- 認知症の人を介護する家族交流会の開催など家族支援の強化

※下線の取り組みは新規施策

- 福祉系大学等との協定による認知症対応の充実（再掲）
- 認知症介護研究・研修仙台センターと連携した研修事業等の実施（再掲）
- 認知症ケアパス（全市版・地域版・個人版）の普及・更新等を通じた地域における支援体制の構築の推進
- 若年性認知症支援における関係機関との連携強化
- 若年性認知症に関する普及啓発、研修等の実施
- 行方不明高齢者等を早期に発見・保護するための SOS ネットワークシステムにおける警察署、タクシー会社等関係機関との連携
- 認知症の人の見守りネットワーク事業による行方不明高齢者等の搜索支援
- 介護サービス基盤の整備
- 医療機関や介護保険施設等を退院・退所した認知症の人への支援をよりきめ細かに提供するための仕組みの検討

## ②認知症の人の活躍の場や機会の創出

認知症になっても、支えられる側だけではなく、支える側としての役割や生きがいを持って生活することができるよう、さまざまな事業に参画する機会を設ける取り組みを推進します。

<主な取り組み>

- 認知症の人や家族がさまざまな事業に参画・提言できる取り組みの推進（再掲）
- ピアサポート活動支援事業におけるピアサポーターの役割の創出
- 認知症パートナー講座の講師等の役割の創出

※下線の取り組みは新規施策